

機械器具 09 医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用エックス線管
天井取付け式 X 線管支持器 40946000
一般医療機器・特定保守管理医療機器・設置管理医療機器

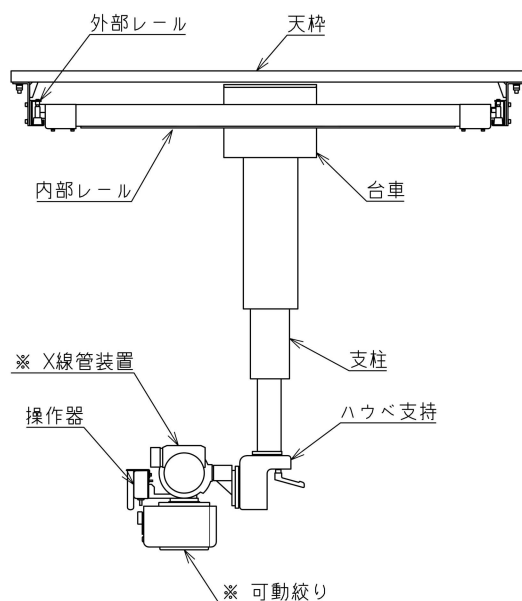
天井式保持装置 S X-Y B 2

*【形状・構造及び原理等】

1) 構成

本装置は以下のユニットにより構成される。

- (1) 天枠
- (2) 内部レール
- (3) 外部レール
- (4) 台車
- (5) 支柱
- (6) 操作器
- (7) ハウベ支持



※印（X 線管装置、可動絞リ）は本装置に含まれません。

オプション

- (8) ダクトホース取付
- (9) 操作器反対取付
- (10) オフブレーキ
- (11) インターロック
- (12) センターストップ
- (13) オートポジション
- (14) レール延長・短縮
- (15) 同一レール
- (16) 管球バランス
- (17) オールフリー
- (18) 90° クリックストップ

2) 電氣的定格

- (1) 定格電圧 単相交流 100V
- (2) 周波数 50/60Hz
- (3) 電源入力 0.2kVA

(4) 電撃に対する保護の形式による分類

クラス I 機器、永久設置形機器

(5) 電撃に対する保護の程度による装着部の分類

B 形装着部を持つ機器

3) 本体寸法及び質量

- (1) 寸法 (mm) 幅 2800、高さ (最大) 2314、奥行 1840
- (2) 質量 約 210kg (X 線管装置及び可動絞りを除く)

4) 動作原理

X 線管装置（操作器、可動絞り含む）の上下移動にスプリングバランス方式を採用しています。

*【使用目的又は効果】

本装置は X 線管装置及び可動絞りを組合わせることにより、一般撮影、リーダー撮影等に使用する天井取付け式 X 線管支持器であり、X 線画像診断を対象とする。

*【使用方法等】

1) 設置方法、組立方法

詳細は装置付属の技術マニュアルを参照のこと。

2) 使用方法

装置各ユニットを所定の位置に移動後撮影を行います。

- (1) X 線管装置（操作器、可動絞り含む）の上下移動、回転移動及び天井レールの縦移動、横移動は操作器スイッチにより固定、解除を行い、手動にて移動させます。
- (2) X 線管装置（操作器、可動絞り含む）の旋回はクランプレバーにより固定、解除を行い、手動にて旋回させます。

*【使用上の注意】

1) 重要な基本的注意

- (1) 本装置は防爆型ではないので、装置の近くで可燃性及び爆発性の気体を使用しないこと。
- (2) 被検者、操作者、介助者は装置の可動部分や装置と壁や床等に挟まれないように常に注意を払うこと。
- (3) 高齢者、小児等、介助者が必要な場合の検査は介助者を付けること。
- (4) 指定された機器以外の装置を接続した場合、所定の EMC（電磁両立性）を発揮できないおそれがあるので指定機器以外は接続しないこと。
- (5) 本装置の傍で携帯電話など電磁波を発生する機器の使用は、装置に障害を及ぼすおそれがあるので使用しないこと。

*【保管方法及び有効期間等】

1) 耐用期間

7 年 [自己認証（当社データ）による]
（但し、指定された使用環境において標準的な頻度で使用され、指定の保守点検と定期交換部品・消耗品の交換をした場合の年数であり、使用状況によっては異なる場合がある）

2) 定期交換部品

クランプレバー

取扱説明書を必ずご参照ください。

***【保守・点検に係る事項】**

〈使用者による保守点検（日常点検）〉

1) 目視による点検

(1) 外観の確認

- ・装置の外観に異常がないことを確認すること。
- ・ケーブル、付属品などに損傷や磨耗がないこと。

(2) 清浄性の確認

- ・清浄な状態であることを確認すること。
- ・装置に被検者の体液、血液、汚物及び造影剤などが付着していないこと。

(3) 装置周辺の確認

装置の妨げになる物がないこと。

2) 機能の確認

(1) 装置の正常状態の確認

- ・装置の正常状態、正常動作を確認すること。
- ・可動部の動作が正常動作であることを確認すること。
- ・異音、異臭がないことを確認すること。

〈業者による保守点検〉

1年を超えない一定期間ごとの定期点検を弊社または
弊社の指定する業者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：吉田電材工業株式会社

電話番号：048-955-2121

〔販売業者（販売店）〕

--

取扱説明書を必ずご参照ください。